

経営比較分析表（令和3年度決算）

岡山県総社市 国民宿舎サンロード吉備路

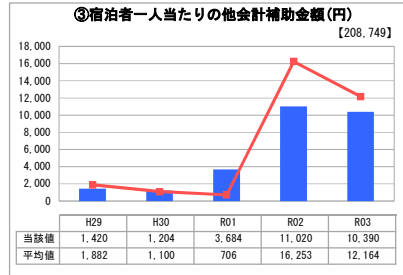
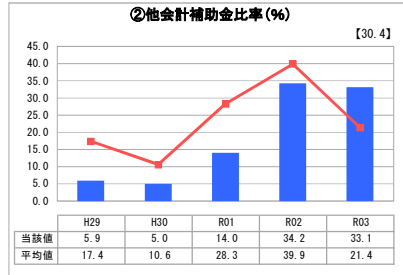
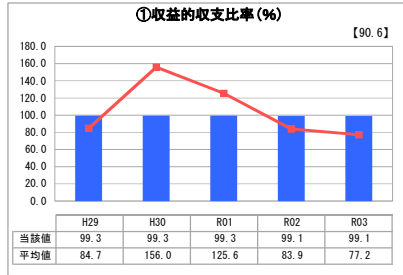
業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	観光施設事業	休養宿泊施設	A 2 B 2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	建物延面積(m ²)	宿泊定員数(人)	
該当数値なし	該当数値なし	6,095	113	

客単価(円)	指定管理者制度の導入	インターネットによる予約割合(%)
10,695	代行制	34.3
バリアフリー法の基準適合性	トイレ洋式化率(%)	Wi-Fi設置
無	89.8	有

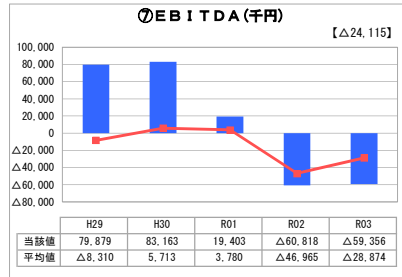
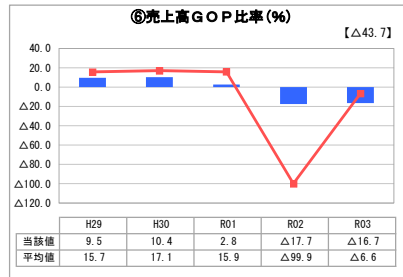
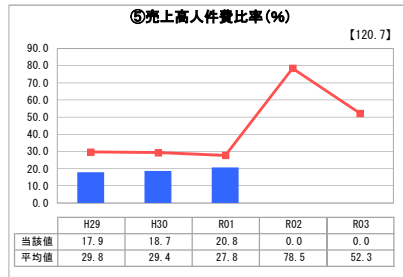
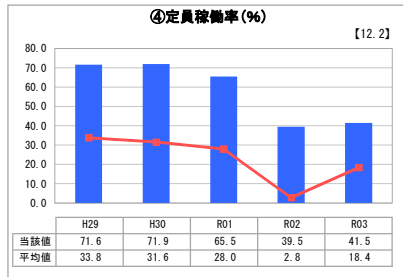
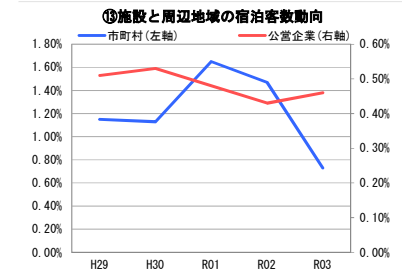
グラフ凡例

- 当該施設値（当該値）
- 類似施設平均値（平均値）
- 【】 令和3年度全国平均

1. 収益等の状況



3. 利用の状況



2. 資産等の状況

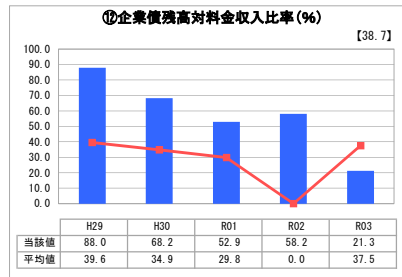


⑨施設の資産価値(千円)

1,695,292

⑩設備投資見込額(千円)

156,390



分析欄

1. 収益等の状況について
 ②、③→R2年度決算に引き続き、新型コロナウイルス感染症の拡大による宿泊者数の減少等に伴う収益の減少があり、その補填として一般会計からの繰入金が増加した。
 ④、⑥、⑦→R2年度決算に引き続き、新型コロナウイルス感染症の拡大による宿泊者数の減少等に伴う収益の減少が影響している。
 ⑤→当施設に市職員はいないため、R2年度から報告値0としている。

2. 資産等の状況について
 R5年度でオープンから20年を迎え、今後ますます設備の老朽化への対応が必要となってくることから、施設のリニューアルを含む計画的な設備の更新修繕等を検討していく。
 ⑫企業債残高対料金収入比率
 →コロナ禍以前に比べ料金収入は減少しているが、令和4年度で企業債の償還が終了する予定であり、企業債残高が減少していることによるもの。

3. 利用の状況について
 当該施設の宿泊者数実績は、
 H29年度 29,542人
 H30年度 29,659人
 R1年度 27,079人
 R2年度 16,294人
 R3年度 17,111人
 →コロナ禍以前に比べ、年間を通じて宿泊者数が減少している。

全体総括
 新型コロナウイルス感染症の拡大による宿泊者数の減少等に伴う収益の減少により、一般会計からの繰入金への依存度が増している。
 平成15年のオープン以来、消費税増税等に伴う料金改定しか行っておらず、昨今の物価上昇や人件費増、光熱費の増に対応できていない。
 今後は、経営戦略の策定・見直しをすすめ、将来的に一般会計からの繰入金に依存しない特別会計の黒字化及び基金を積み立てできるように取り組んでいく。
 また、R5年度でオープンから20年を迎え、今後ますます設備の老朽化への対応が必要となってくることから、収益性をアップするような施設のリニューアルを含む計画的な設備の更新修繕等を検討していく。